

オーバルネクストETF情報

2013年2月25日号



TEL 03(5641)5777

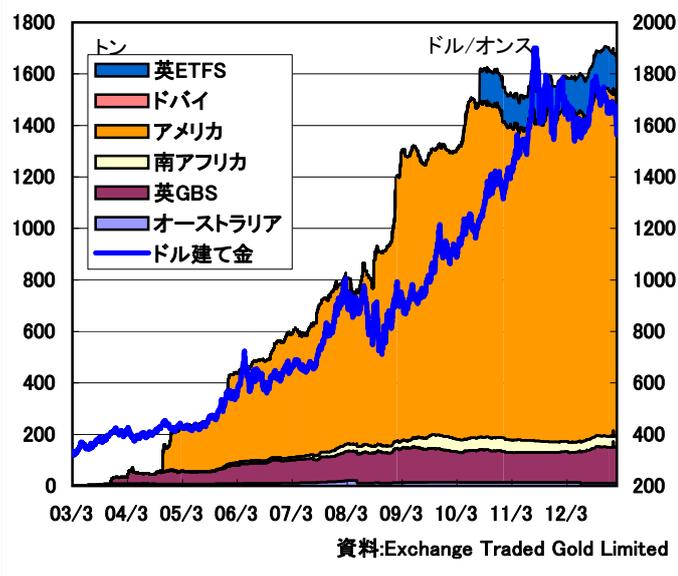
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

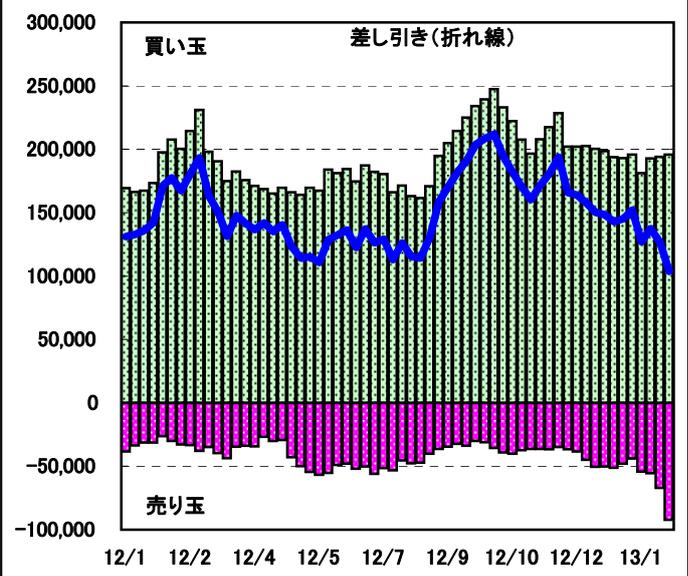
ETF残高は急減、先物買いは縮小

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は米FRB議長の議会証言などを確認

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、2月19日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは10万3,651枚となり、前週の12万6,835枚から縮小した。今回は新規買いが1,929枚、新規売りが2万5,113枚入り、買い越しを2万3,184枚縮小した。買い越しは2008年12月9日以来の低水準となった。22日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比42.301トン減の1280.67トンとなった。一部ヘッジファンドが経営難で手じまい売りを進めるとのうわさや、米国の金融緩和縮小・停止に対する懸念などを背景に売られた。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。その後は欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが上値を抑える要因になった。ただ米連邦公開市場委員会(FOMC)声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されたことや、量的緩和第3弾(QE3)決定などが下支え要因になった。2012年は1527.15~1795.65ドルで推移した。

前週は、一部ヘッジファンドが経営難で手じまい売りを進めるとのうわさや、米国の金融緩和縮小・停止に対する懸念などを受けて急落し、2012年7月12日以来の安値1555.41ドルを付けた。春節明けの中国勢の安値拾いの買いも入ったが、投資資金流出が圧迫要因である。ただ欧州の景気見通しが下方修正されるなどし、先行き懸念も残っている。今週はイタリアの総選挙や、バーナンキ米連邦準備理事会(FRB)議長の議会証言などが焦点である。

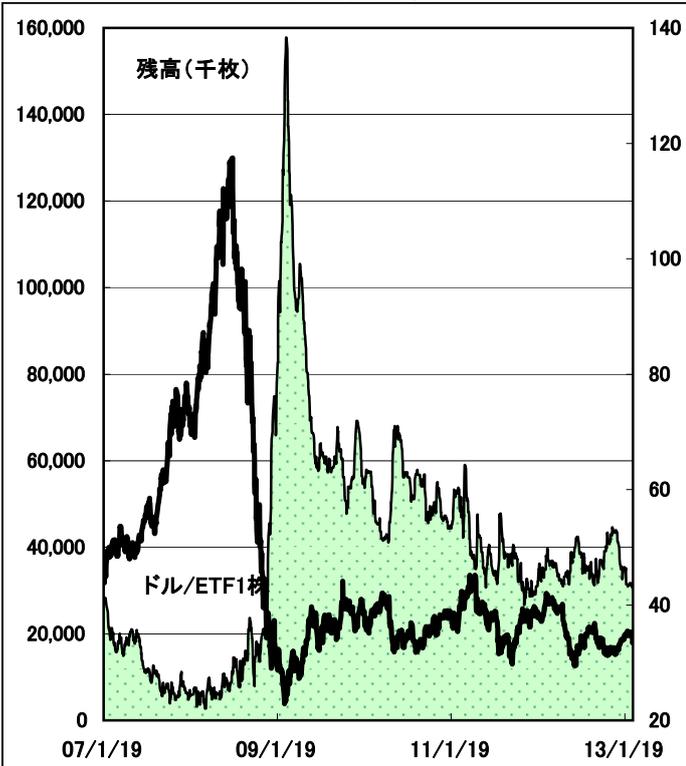
(オーバルネクスト 東海林勇行/2月25日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

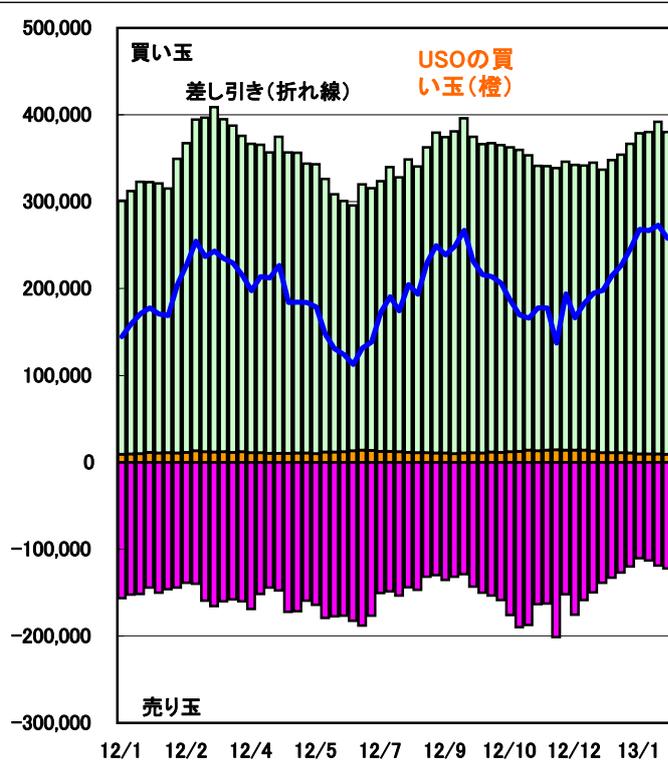
ETF残高は減少、NY先物買いは縮小

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は2月22日時点で2,980万株となり、前週末比140万株減少した。ニューヨーク原油は、米国の量的緩和(QE)縮小懸念や在庫増加などを受けて下落し、1月7日以来の安値92.44ドルを付けた。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は22日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で8,728枚(同504枚減)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、2月19日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は38万0,355枚(前週39万1,902枚)、売り玉は12万2,437枚(同11万9,027枚)で25万7,918枚買い越しとなり、前週の27万2,875枚買い越しから、1万4,957枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の2.4%(同2.4%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が8万1,381枚(同7万3,113枚)、売り玉は5万4,712枚(同5万6,243枚)で2万6,669枚買い越し(同1万6,870枚買い越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の2.5%(同2.7%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
13/2/15	34.72	7,040,814	31,200	9,232		2,000	4/13
13/2/19	34.96	4,225,853	31,200	9,232		2,000	4/13
13/2/20	34.17	11,400,699	30,600	9,015		2,000	4/13
13/2/21	33.43	7,793,276	31,000	9,159		2,000	4/13
13/2/22	33.60	4,511,498	29,800	8,728		2,000	4/13

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

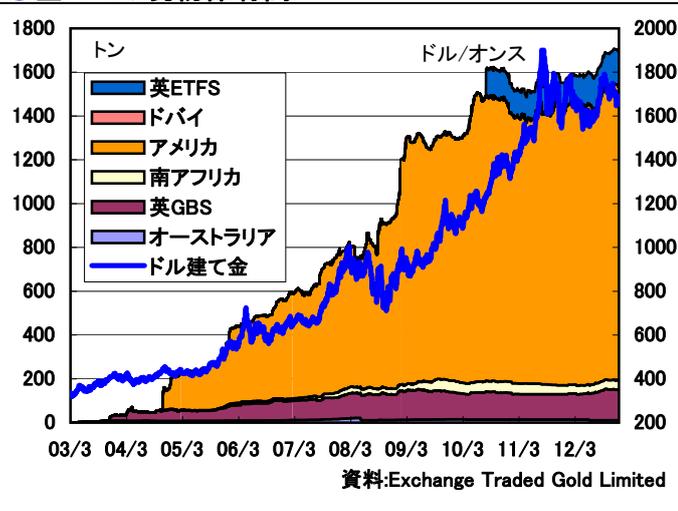
(オーバルネクスト 東海林勇行/2月25日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの現物保有高は急減

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、2月20日時点で1645.87トンとなり、前週末比24.80トン減少した。米国で23.78トン、英GBSで0.09トン、英ETFSで0.93トン減少した。ドイツの経済指標改善による景気回復期待や、米連邦公開市場委員会(FOMC)議事録で雇用改善前の資産購入縮小の可能性などが伝えられたことが売り要因となった。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比変わらずの1万0521.57トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量は、ロンドン(コード:PHAG)が同0.75トン減の904.53トン、ニューヨーク(コード:SIVR)が同変わらずの584.73トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
13/02/14	11.16	139.36	155.01	42.45	1322.98	0.00	1670.96	1,634.33
13/02/15	11.16	139.22	154.87	42.45	1322.98	0.00	1670.68	1,609.58
13/02/18	11.16	139.13	154.76	42.45	1322.98	0.00	1670.48	1,609.93
13/02/19	11.16	139.13	154.76	42.45	1319.96	0.00	1667.46	1,605.15
13/02/20	11.16	139.13	153.94	42.45	1299.19	0.00	1645.87	1,563.48

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(20日現物保有は219.67トン)、米ETFセキュリティーズ(20日35.75トン)など。

資料:Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
13/02/13	29.77	7,360,545	10,494.5
13/02/14	29.46	15,702,626	10,494.5
13/02/15	28.83	19,638,463	10,521.6
13/02/19	28.44	18,747,709	10,521.6
13/02/20	27.59	26,911,387	10,521.6

単位:価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料:NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 20日904.53トン、NY 20日584.73トン)。

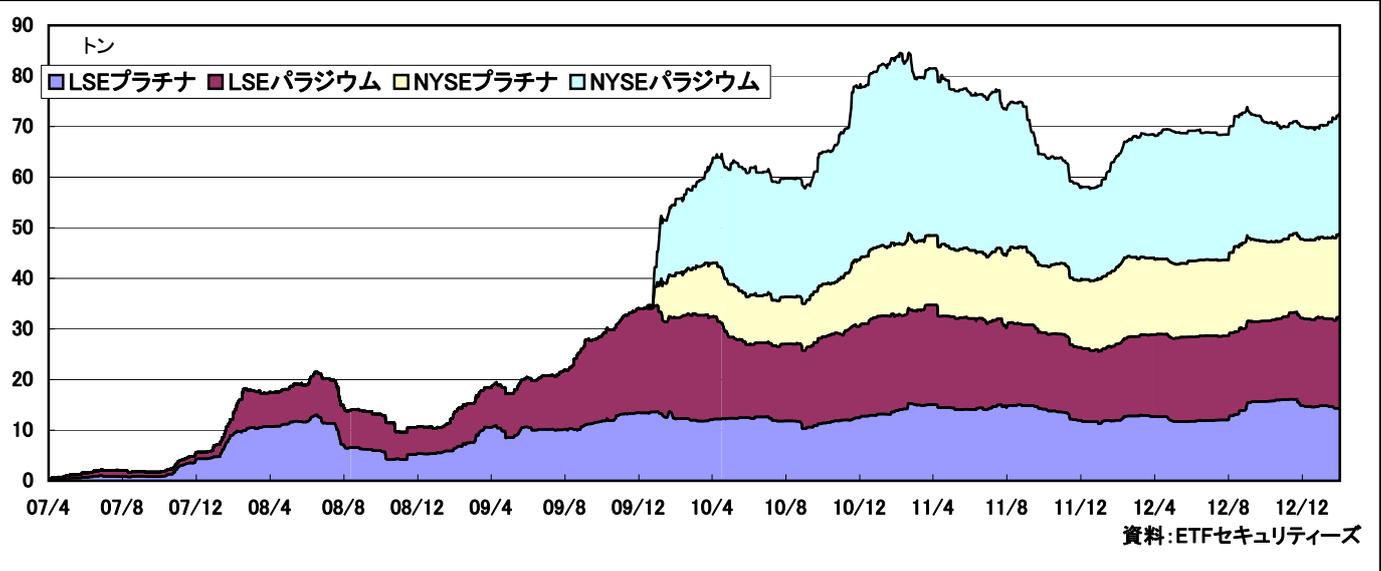
(オーバルネクスト 東海林勇行/2月21日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

ロンドンのプラチナETF残高は減少

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は20日時点でプラチナが14.12トン、パラジウムが18.08トンとなり、前週末比でプラチナが0.21トン減、パラジウムが0.11トン増となった。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は20日時点でそれぞれ16.33トン、23.81トンとなり、前週末比でプラチナは変わらず、パラジウムは0.30トン増となった。

南アの鉱山会社アングロ・アメリカン・プラチナム(アンプラッツ)の鉱山で労働者の暴動や操業停止があったが、プラチナは上放れに失敗し、投資資金が流出した。一方、パラジウムは自動車販売の増加見通しなどが支援要因である。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
13/02/14	14.33	17.36	905.27	166.82	16.33	23.51
13/02/15	14.33	17.97	905.27	166.70	16.33	23.51
13/02/18	14.33	17.97	905.27	166.59	16.33	23.51
13/02/19	14.32	18.08	904.53	166.60	16.33	23.81
13/02/20	14.12	18.08	904.53	165.82	16.33	23.81

単位:トン

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/2月21日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。